



令和5年度当初予算を修正可決しました

議案名

令和5年度笠岡市一般会計予算

Q 令和5年度当初予算について、どんな予算を修正したの？

A 次の事業の予算（総額2億7,409万円）を削除しました。

事業名	削除した予算額
①かさおか未来セミナー (市が抱える様々な課題について、知見を有する有識者を招いて講演及び交流する場を設ける)	53.7万円
②還暦成人式事業 (還暦から20年となる傘寿(80歳)の高齢者を対象に旧交を温める同窓会を開催し、併せてこれまでの社会貢献に市から敬意を表する)	162万円
③子育てステーション整備・運営事業 (子育て環境の一層の充実を図るため、商業施設フロアを賃借し、子育て世代が自由にゆったりと過ごせる芝生エリア、各種事業を行う多目的スペース等や、行政手続き、子育て相談が行える事務所、相談室、会議室等を整備する)	9,965万円
④誕生日お祝い事業 (誕生日のお祝い及び幼児期から地元の良いものに触れてもらうことを目的に、3歳の誕生日月に、笠岡に縁のある物品(1人当たり7,000円相当)を、誕生日プレゼントとして贈呈する)	185万円
⑤「井戸平左衛門を通して共に学ぶ、大田市との中学生交流大使」事業 (勉学に励んだり、思いやりの心を持ち、リーダーシップを発揮したりするなど他の模範となる者を表彰し、友好都市である大田市の中学生と「井戸平左衛門」を通して共に学ぶ交流事業の交流大使とする)	6.3万円
⑥小中一貫校整備事業 (現在の金浦中学校の敷地に、金浦小学校・城見小学校・陶山小学校の3校が統合した新小学校の新築等を行う)	1億6,737万円
⑦農道離着陸場修繕費負担金 (岡山県との協定に基づく農道離着陸場の譲与に際し、岡山県の補修工事費(上限3,000万円)の10%を負担する)	300万円

Q なぜ修正したの？

A 主な執行部からの説明と、委員の意見は次のとおりです。

①かさおか未来セミナー

執行部の説明

本市が抱える様々な課題、例えば、干拓地のことや笠岡諸島のことは見方を変えれば、魅力を秘めているものである。そうした地域に目が向き、その魅力に気づけば愛着がわき、地域をより良くしたい、関わりたいという芽生えが期待できる。本事業をそうした地域に目を向けていただくきっかけにしたい。

委員の意見

◇笠岡に愛着を持つ方を増やすということには賛同できるが、せつかく事業をやるのであれば、何をしようとしているのか目標を明確にした上で、もう少し予算をかけていただいて、しっかりとした事業を行っていただきたい。

◇既に本市に課題がたくさんあるのは分かっているはずであり、担当課がその課題について、どうすればよいか一生懸命考え、セミナーが必要なら担当課が開催すれば良い。